

要求仕様書

1班

全体概要

・システムの概要

Nature Remo 3 を活用することで、人感センサによって自宅に人が入ったことを自動的に検知し、そのタイミングで テレビの電源をオンまたはオフに切り替えることが可能である。また、検知した日時は記録として保存され、Google スプレッドシートなどに自動で送信・蓄積し、そのデータから統計を取り、その結果を利用者にメールで送信する。

・製品の機能

自宅に設置しているRemoが自宅に入ってきた人を検知してテレビの電源をつける。
また、人を検知した日時をスプレッドシートに記録する。
人感センサで電源がつくときの、デフォルトのテレビ番組を設定することができる。
センサーが反応すると利用者にメールで送信され、自宅に人が入ったか気づくことができる。
スプレッドシートに記録したデータから統計を取り、帰宅時間の偏りなどを確認できる。

・想定する利用者の特性

このシステムを導入することで、利用者は人感センサーを通じて家の中に人が入ったタイミングをリアルタイムで把握できるようになり、例えば子供が学校から何時に帰宅したかを正確に確認することが可能になる。これにより、保護者は離れた場所にいても子供の無事を確認でき、安心感を得ることができる。さらに、万が一不審者が自宅に侵入した場合には、人感センサーがその動きを即座に検知し、連携されたNature Remo 3を通じてテレビを自動的に起動させることで音や光を発生させ、不審者を驚かせて侵入を抑止する効果も期待できる。加えて、その検知日時を自動で記録・スプレッドシートなどに保存することができるため、後から不審な動きがあった時間帯を確認したり、防犯記録として活用することも可能である。

詳細

機能要求

- ・ユーザは、人感センサを使い、人の動きの記録(日時)をスプレッドシート上で確認できる こと
- ・人感センサーの反応をもとに人の反応があるとき、テレビの電源が自動でつくこと
- ・ユーザは、テレビ起動時のチャンネルをスプレッドシート上の特定のセルに入力して設定できる こと
- ・ユーザは、人感センサーが反応した記録をメールで受け取ること